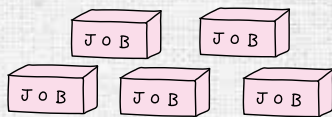


ここがポイント！ 精神障害の方との接し方

精神障害といっても、種類も症状もさまざまです。

同じ障害名でも人によって異なります。

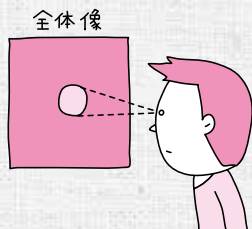
大事なのは **その人自身を知ろうとすること。**



同時にたくさんのことを行うのが苦手

受け身がちで、広く注意や関心を向けることが苦手

全体の把握や、段取りをつけることが苦手
あいまいな状況が苦手



その場にふさわしい態度をとることが苦手

臨機応変に対応することが苦手

緊張が強くて、要領よくすることが苦手



重要なポイント

一人の社会人として尊重し、信頼関係を構築

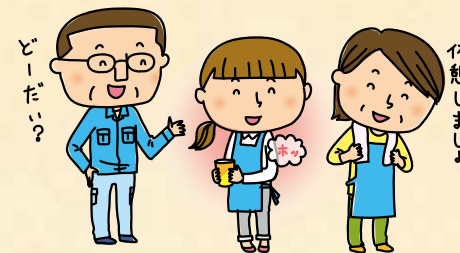
- ①目線を同じ高さにしてゆっくり最後まで話を聞きましょう
- ②身構える必要はありません。穏やかな雰囲気ですら丁寧に説明しましょう



- ③能力にマッチした仕事内容とし、できるだけ本人のペースに任せましょう
- ④良い面をみつけて努力を評価し、「できるはずだ」と信じて見守りましょう

少しの気配りで心の安定

真面目で責任感が強く、周囲に気を遣いすぎてしまう人が多いようです。「少し休みましょう」「体調はどうですか？」と声を掛けるなど、小さな配慮で心の安定につながります。



家族、主治医等の連携で再発の防止

再発・悪化の原因は「過労」「不眠」「孤独」「不安」などです。他にも、「無口になる」「イライラしやすい」「落ち着きがなくなる」「身繕いしなくなる」などがみられるようになったら再発・悪化の

前ぶれかもしれません。

常日頃から、家族・主治医・関係機関と連携できる「顔が見える」体制を整えておくことが大切です。